

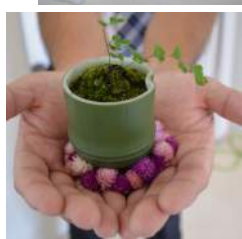
園芸療法 研究室

小石ゼミナール

《研究室について》

“園芸活動”を福祉的かつ療法的な視点から分析を行い、介護現場や高齢化施設などで活かせるような研究をしていきます。

園芸療法



“植物”は

人の心を癒したり、穏やかにしたり和ませる力があります。

《担当教員》

小石 鉄兵

《担当教科》

作業療法、社会心理学、園芸実験実習 I・III、園芸研究



“植物を育てる園芸作業”は

自信や自尊心、達成感、満足感、期待や喜びを与えます。



在校生より

小石ゼミは他のゼミと違って、研究内容に植物だけではなく、人が大きく関わってきます。そのため、実際に自分たちが植物に触れながら植物の与える効果などについて学んでいきます。また、ゼミ内の特別授業もあるので、医療、福祉についてより深く学ぶことができます。医療と聞くと堅いイメージを持つ人もいますが、おもしろい小石先生を中心に楽しく活動しています。

《ゼミナール内容》

- 園芸療法、福祉
- “園芸”作業における人への効果
- “個人”・“集団”で行う園芸活動について
- 五感で捉える園芸作業の波及効果
- 学生指導に活かす療法的視点の教育効果
- 農・園芸作業における身体的負担の分析